

ふるさとこぼれ話

青木の観腸先生20

酒井良清物語 学校医⑧ (養護教諭とともに5)

観腸先生の隨筆を読んでいると、学校保健と養護教諭に対する熱意が伝わってくる。隨筆の要旨を紹介する。

「学校保健が学校教育上、重要なことは誰でもよくわかつているが、学校医の立場からすると、その熱意はまだ不十分である。まず学校長の学校保健への関心度と情熱が第一で、それをバックアップするのが養護教諭であり、学級主任や保健主事とともに活躍しなければならない。今のところ養護教諭はいつも小さくなつて遠慮しがちで、学校保健委員会などの時間が思うように取れない傾向があるようだ。しかし、学校保健は人間としての生命教育が中核であり、生命を大切にする教育が児童生徒の心を豊かにするものと思う。児童生徒一人ひとりの心を目で見ることは難しいが、子どもたちの心の動きを教師として見ることができたら、健康教育はどんなに素晴らしいものであろう。教育の営みは教師と子どもの信頼関係が原点であり、心の触れ合いが大切である。養護



▲観腸先生の隨筆集

教諭は、単に児童生徒の健康だけでなく、心の問題や悩みと一緒に考え、できる限りその要望を満たしてやらなければならない。すなわち養護教諭は哲学を持つべきである」

観腸先生は、養護教諭を中心とした学校保健研修会を開き、養護教諭のあり方や希望、意見を発表し合った。10年間の記録を記す。

①昭和59年…養護教諭の役割②昭和60年…養護教諭のあり方③昭和61年…養護教諭ンボジウム④昭和62年…養護教諭の主張⑤昭和63年…保健主事と養護教諭の関係⑥平成元年…養護教諭の主張⑦平成2年…養護教諭の役割⑧平成3年…養護教諭のあり方⑨平成4年…からの学校保健⑩平成5年…不適応生徒の対応。(つづく)



▲東水沼

◎編集 芳賀町広報広聴委員会

☎028(677)6032 ✉kouhou@town.haga.tochigi.jp

◎発行 芳賀町企画課

栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020番地

◎芳賀町ホームページアドレス

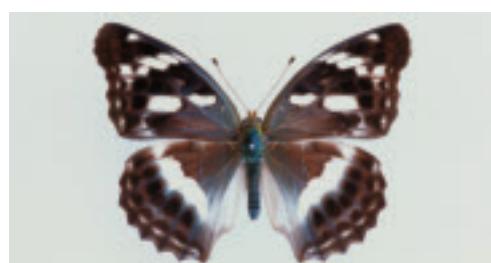
<http://www.town.haga.tochigi.jp>

◎芳賀町の携帯サイトはコチラから→



この印刷物は、E3PAのゴールド基準に適合した
地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA: 環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>

しまなかしの 芳賀の自然



メスグロヒョウモン

チョウ目タテハチョウ科

写真提供=芳賀町自然に親しむ会 撮影場所:町内

分 布=北海道~九州

生息地=樹林周辺に発生し、原野や草原には少ない。

発 生=6~10月。暑い時期は夏眠する。(1回/年)

食 性=クリ・オカラノオ・アザミの花を好んで吸蜜する。幼虫の食草は各種スミレ類

大きさ=開帳70mm(羽を広げた最大値)

特 徴=雌雄で色彩や斑紋が著しく異なり、雄はヒョウ柄だが、雌は名前の通り黒く光沢のある青緑色を帶び、イチモンジヒョウと間違うほど。